



◎可燃物及び不燃材どちらの場合でも、給排気筒の取付けやメンテナンス等の為、※1寸法のどちらか片側は必ず「30cm以上」離してください。◎不燃材の場合、※1寸法は不燃材でも同一寸法です。※2寸法は「30cm以上」になります。

◎給排気筒トップは雪でふさがれない場所に設置してください。 また、板などによる囲いは排ガスを再度吸込んで不完全燃焼を 起こすことがありますのでおやめください。◎給排気筒を延長する場合は、3m3曲り以下で取り付けてください。◎背面カバーを使用する場合は、HC-55を使用してください。

T			<u></u>	L						
	種	種類			ポット式・強制給排気形・強制対流形					
	点	火	方	式	電気点火					
	使	用	燃	料	灯油(JI	S 1号)				
	燃			態	最大	最小				
1	燃	料消	費	量	6.40kW(0.622L/h)	2.19kW(0.213L/h)				
	発	****		量	23040kJ/h	7890kJ/h				
	熱	·	<u></u>	率	86.0%	86.0%				
	暖	房	出	カ	5.50kW	1.88kW				
	思生	数のめやす	⊢│温暖	援地	木造14畳(23.0m²)まで コンクリート20畳(33.0m²)まで					
			寒冷		木造15畳 (25.0m²) まで コン	/クリート23畳 (38.0m²) まで				
		-								
		燃 焼 持 続 時 間								
ļ		外 形 寸 法			高さ600mm・幅496mm・奥行き339mm (置台を含む)					
ļ	重量				約17kg					
ļ	電源電圧及び周波数				100V 50/60Hz					
	定			_	点火時250/250W·燃焼時55/50W					
		格消	費電	カ	待機時1.2/1.1W					
					最大680/680W(点火初期に短時間発生)					
ļ	給排気筒の型式の呼び				WT-320-4040					
ļ	給 排 気 筒 の 呼 び 径				D40					
		#気筒の壁 			70~80mm					
	<u>排</u>		-		260℃以下					
	電	流 ヒ		ズ	4 A					
		全			対震自動消火装置 • 不完全燃焼防止装置					
	安		装	置	点火安全装置•停電安全装置					
					燃焼制御装置・過熱防止装置					
		_	_	-		準給排気筒セット(1 セット) ・ ベイト				
	附	厚			木ねじ(ルームサーミスタ用)	• • •				
-					コム製送油管(1 m)(1 本)) • ホースバンド (小) (2個)				
1										

※定格能力は暖房出力、定格消費電力は消費電力、定格燃料消費量は燃料消費量に相当します。 ※「JIS S 3031 石油燃焼機器の試験方法通則」および「JHIA S-2031 密閉式石油ストーブ」に基づいて、第三者認証機関 一般財団法人 日本燃焼機器検査協会 の機器等認証による型式検査に合格した製品です。

「JHIA S-2031 密閉式石油ストーブ」の検査基準は「JIS S 2031 密閉式石油ストーブ」の規格を基に日本燃焼機器検査協会で運用する検査基準です。

納	入仕	様	書	尺度	Free
名 称	密閉式石法	油スト	ーブ	単位	m m
型式	FR-	V 5 5	5M	版数	第1版
株式会	会社 ┣━:	31	作成	2022年 5月26日	



型式検查合格通知書

株式会社トヨトミ 代表取締役社長 中村 福太郎 殿

一般財団法人 日本燃焼機器検査協会

令和 4年 2月15日(受付番号10-0500-33-0027)受付の下記の機器等は、型式検査の結果、 JHIA S-2031の基準を満足するので、機器等認証規程第13条の規定に基づき、 型式検査に合格したことを通知します。

記

1.	品	目	密	閉式石油	由ストー	・ブ
2.	商	号	7	ヨトミ		
3.	型式の呼	び	FR-	-V55M		
4.	区	分		類似型派生型	式検査 式検査 式検査 式検査 式検査	(2) (1)
5.	型式登録	と番号	10-	0500-33	3-0027-	12
		全型			4月30日 33-0058	
1 .	4年 前公司入岗块	マツ合方	40	-00000-	ソンニハハンダ	